

# わたしの聖戦

◎◎女性が働くということ◎◎35

医学博士・医学ジャーナリスト

植田美津江

## 何故、人はだまされる？

人が人をだます行為を「詐欺」と呼ぶ。ここ最近では「振り込め詐欺」が世間を騒がせた。報道はおさまったが、決してなくなつたわけではなく、今でもだまされ、結果お金を取られている人は結構いると思う。

歴詐称が取りざたされた。確か、大学か大学院だかを、卒業してもいないのに卒業と記載したことがきつかけだつたと思う。詐欺というほどでもない気がするが、世間の風当たりは非常に厳しかった。真実はどうかということより、本人もそれを責める人も、結局学歴に対するこだわりがものすごく強いのだなと感じた記憶がある。

詐欺の成立は、だまされた側にどれだけの自覚があるかにも関わってくる。だましてもだまされ方が気づかなければ詐欺ではなくなる。先の「振り込め詐欺」も、これは違ふと薄々わかつていな

からお金を振り込んだという人が少なくなかった。だまされていることがわかっていても、自分が誰かの役に立っていると見えるところが嬉しかったのだという。それでお金を振り込んだとしたら、これはいったい詐欺と呼

あつさり信じ10年間もだまされていた方にだって非はあるとひそかに思ってしまうのだ。人にだまされた話というのは最初は悲劇だが、繰り返す聞かされることでだまされた側にも問題があるのかもしれない。そう考えると、だまされてもそれをあからさまにしない人が多いのも頷（うなず）ける気がしてくる。

く話しながらどんどん注文を重ねるのを、ビールとお好み焼きですっかり出来上がったいた私たちはなんの疑いも抱かなかった。しかし、その男性、トイレに立つふりをしながら、二度と戻ってはこなかった。つまり、彼が食した分は全部私達が払わねばならなかったのだ。

## お好み焼き屋 でワイワイ……



べるのだろうか。知人の女性で、10年間付き合っていた男性にだまされたとき、10年間その男性は既婚でありながら、独身だと嘘をついていたのだという。酔って泣きながら同じ話をされるうちに、そんな嘘を

一度、弁護士と名乗る男性にだまされたことがあつた。学生時代に友人4、5人とお好み焼き屋でワイワイ騒いでいたときのことだ。いつの間にか隣のテーブルから移ってきた男性がみずから自分は弁護士だという。胸にはテレビでしか見たことのない弁護士バッジが光っている。弁護士としての苦労話を面白おかし

だますのもだまされるのも避けたいところだが「あつぱれ」と思わず手を打ちたくなるようなだまされ方をされたいものだ、どこかで突っ張る自分がある。